

地方創生推進交付金及び地方創生拠点整備交付金の効果検証について(案)

交付対象事業の名称	区分	事業内容	交付期間	実施内容			本事業における重要業績評価指標(KPI)									自己評価		今後の方針		
				R1年度	R2年度	R3年度	指標	1年目(R1年度)			2年目(R2年度)			3年目(R3年度)			事業の評価	評価理由	今後の方針	今後の方針の理由
								目標	実績	達成状況	目標	実績	達成状況	目標	実績	達成状況				
(1)イノベーション都市ナゴヤの実現に向けた「なごやみらい企業・女性スタートアップ創出プロジェクト」	地方創生推進交付金	ものづくり技術とAI等先端ICT技術との融合による新たな価値づくりを支援する。女性スタートアップをはじめとする女性が名古屋で活躍できる機会を創出し、若い女性の東京圏への流出抑制を図る。産学官による支援プラットフォームを構築するとともに、SNS等を活用した情報発信により、東京圏の企業や女性起業家へのリーチを図る。	R1～3年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究会の開催(①女性のスタートアップ支援、②ICTによる価値づくり支援)</li> <li>個別相談の実施</li> <li>市場開拓支援等の実施(展示会への出展)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究会の開催(①女性のスタートアップ支援、②ICTによる価値づくり支援)</li> <li>個別相談の実施</li> <li>市場開拓支援等の実施(展示会への出展)</li> </ul>	①	20	35	目標値を達成	25	25	目標値を達成	25			全てのKPIについて目標値を達成したため。	事業の継続(計画どおりに事業を継続する)	事業1年目は、一部のKPIにおいて達成できなかった項目があったが、事業2年目は全ての項目でKPIが達成できた。得られた成果を活かしながら、最終年の事業を着実に推進していく。		
						②	650	1250	目標値を達成	750	1018	目標値を達成	750							
						③	5	37	目標値を達成	10	120	目標値を達成	10							
						④	3	1	目標値の達成は5割未満	3	3	目標値を達成	3							
(2)働きやすい企業の創出によるナゴヤの活性化プロジェクト	地方創生推進交付金	名古屋は就職期の若者を中心に「就職」等仕事をきっかけとした東京圏への転出が多くなっているため、企業の働き方改革関連法への対応を支援する等、働き方改革を推進する。また、企業への情報提供を行い、女性・外国人材が活躍できる職場づくりを支援する。さらに、中小企業の人材確保に関する伴走的な支援を実施し、求職者に対する企業の魅力発信との相乗効果により、若い世代の市内企業への就労を促進し、名古屋圏在住者の定着を図る。	R1～3年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>【働き方改革の推進】</li> <li>市内企業の迅速な働き方改革関連法対応を支援するセミナーを開催</li> <li>働き方改革関連法への対応に関する専門家派遣及びワークショップを実施</li> <li>テレワークを始めとするITの活用による生産性の向上を図るため専門家を派遣</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【働き方改革の推進】</li> <li>市内企業の迅速な働き方改革関連法対応を支援するセミナーを開催</li> <li>働き方改革関連法への対応に関する専門家派遣及びワークショップを実施</li> <li>テレワークを始めとするITの活用による生産性の向上を図るため専門家を派遣</li> </ul>	①	50	69	目標値を達成	60	83	目標値を達成	30		地方創生に相当程度効果があった(一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合)	事業の継続(計画どおりに事業を継続する)	セミナーのオンライン化などの工夫により、新型コロナウイルス感染拡大の状況に鑑み中止した事業を除き、全てのKPIについて目標を上回る実績を上げた。			
						②	300	581	目標値を達成	300	514	目標値を達成	300							
						③	65	69	目標値を達成	130	135	目標値を達成	130							
						④	200	162	目標値の7割以上達成	200	0	目標値の達成は5割未満	200							



